きょなん

町報　第431号

発行：鋸　南　町
編集：合併調整室
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111㈹
毎月１回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

6
2004



今年から保田小学校でも、稲作体験学習が始まりました

保田幼・小学校では、初めて全校児童による田植えを5月13日に行いました。

この活動は、米作りを通して食物の大切さや、仕事をやりとおす達成感・満足感のほかに協力して活動することの大切さを学ぶ大変貴重な体験です。

田植えの前に田んぼの先生（福原　稔さん）から苗の持ち方、植え方を教えてもらい、田んぼでは、児童が一列に並んで、手足をドロだらけにしながら、一生懸命田植えをしました。

園児は、田植えの見学のみでしたが、田植えに興味津々の様子。次は稲刈に向けて、稲の育成管理が始まります。

これで、佐久間小学校から始まった稲作体験学習も、昨年から勝山小学校が行い、今年から全部の幼・小学校で行うことになりました。

館山・安房9市町村 合併協議会解散へ

昨年4月から、およそ一年間にわたり協議をされてきました館山・安房9市町村合併協議会が、本年4月30日をもって正式解散となりました。

その間、13回の協議会、また各小委員会が開かれ、約8割の協議が整っていましたが、館山市議会の「合併協議会からの離脱決議」を皮きりに、市町村間の合併議論が暗礁に乗り上げ、結果9市町村の枠組は白紙となりました。

法定協議会の設置から、解散までの経過概要は次のとおりです。

15年4月1日
館山・安房9市町村合併協議会が設置される。

15年9月30日
館山市議会が9月定例議会において「関係町村に大型事業や新たな起債借入の一時凍結などを市長から申し入れてもらう」決議を全員一致で可決。決議文を各町村に配付。

16年2月25日
館山市議会が12月定例議会において「館山・安房9市町村合併協議会からの脱退」決議案を賛成多数で可決する。

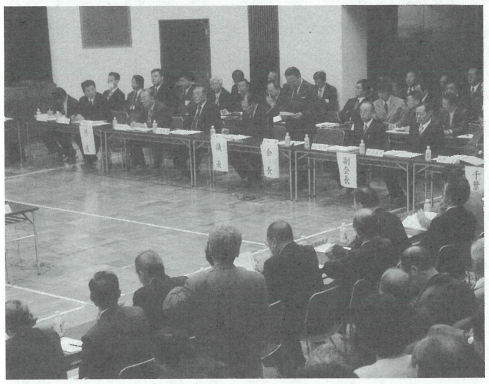
16年2月25日
8町村連名で「9市町村の合併協議継続を求める緊急アピール」を発表する。

16年2月25日
第12回合併協議会（富山町会場）において、館山市の議会代表委員2名が、協議に参加できないとの理由で退席する。

16年3月1日
和田町議会議員9人が「合併協議会からの脱退を求める意見書」を町長に提出する。

16年3月12日
8町村首長会議において、館山市の状況を踏まえて「9市町村合併協議会の解散やむなし」との方針を出す。

16年3月18日
第13回合併協議会（鋸南町会場）で16年度合併協議会予算が決定したが、館山市長は「合併は望ましい」「協議会の続行は不可能」と矛盾発言があり、実質この会議をもって解散への区切りとなる。



16年3月23日
8町村首長及び議長会議（内房4町村及び朝夷4町）において、今後は8町村の合併をめざすことを視野に「安房8町村合併検討会」を発足することに多数が賛同する。

16年3月25日
館山市議会3月定例会で、市の負担すべき16年度協議会負担金930万円に対し、残務整理2カ月分として45万円に減額修正し可決する。

16年4月8日
富浦町長等8町村代表3氏で「9市町村の合併協議会の解散」を館山市長に申し入れる。

16年4月9日
8町村首長及び議長会議において、それぞれ各町村議会に「9市町村合併協議会廃止議案」を提出することが合意される。

16年4月15日
館山市長と市議会正副議長等との協議の結果、8町村の動向を受けて館山市も廃止議決のための臨時議会を召集することを明らかにする。

16年4月21日～30日
9市町村議会において、「館山・安房9市町村合併協議会廃止について」議決される。（鋸南町は4・23に可決）

16年5月10日
千葉県知事に「館山・安房9市町村合併協議会の廃止届」を提出。

今後の合併の動き

※安房8町村合併検討会については、現在、和田町の動向が不透明ですので、次号で詳細報告をいたします。

また、当町では昨年8月11日に、各種団体関係者等26名の構成により「市町村合併を考える懇談会」を設置し、合併に関する意見交換をしてきましたが、引き続き新たな視点で合併問題に取り組んでまいります。

なお、合併住民説明会等につきましても、各市町村の動向、検討会の進捗状況等にあわせ、開催をする予定です。

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

鋸南ダンス友の会
黒川　孝明さん
2万2千円　桜苗木代

きょなんフォトニュース

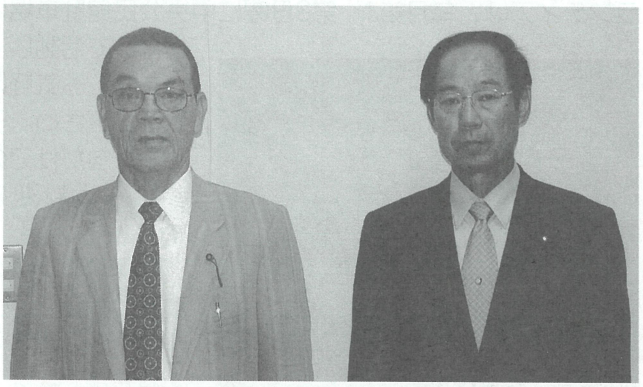
鋸南町農業委員決まる

5月13日に任期満了を迎え農業委員会委員が改選され、新役員が決まりました。委員は、4月18日に執行された選挙で届出候補者が定数を超えなかったため、無投票で10名が当選。また、議会推薦による4名と農業団体の推薦の2名を加えた16名となっております。5月14日には農業委員会が開催され、会長に三富康成氏、職務代理に石井秀氏がそれぞれ選出されました。

（任期：平成16年5月14日～平成19年5月13日）

議席番号	氏　名	電話番号	担　当　区　域
会　長	三富　康成	55-0313	下佐久間（鋸南町一円）
職務代理	石井　秀	55-0912	小保田・市井原・横根
2	米山　忠雄	55-1361	保田（鋸南町一円）
3	亀島　孝昭	55-3948	下佐久間（鋸南町一円）
4	福原　利夫	55-9247	保田（鋸南町一円）
5	渡邊　睦夫	55-8456	中佐久間一円
6	石井　宏	55-3507	大六・吉浜・大帷子下・江月
7	髙梨　和一	55-8051	大崩・奥山一円
8	安田　一敏	55-1722	上佐久間（鋸南町一円）
9	齊藤　博夫	55-3529	中佐久間（鋸南町一円）
10	小滝　新一	55-0995	元名一円
11	菊間　俊夫	55-3151	竜島一円
12	白熊　貞一	55-0726	下佐久間一円
13	石井　力	55-8003	中佐久間一円
14	谷　峰夫	55-9605	保田（芝台中原・中道台・本郷上・大帷子上）
15	三瓶　落	55-8911	上佐久間一円

（敬称略）



三富　康成会長　　石井　秀職務代理

一般国道127号富津館山道路開通記念プレイベント
鋸南富山―富浦インターチェンジ開通

一般国道127号富津館山道路開通記念プレイベント「花ウォーキング」が15日、富浦町公民館を会場に行われ、鋸南町もＰＲのため、プレイベントに参加しました。花ウォーキングには3000人のウォーカーが参加し、富浦町公民館をスタートして、富山町の富楽里をゴールとする8・7キロのコースを、心地良い汗を流しながら歩きました。これで、富津市竹岡―富浦町深名間を結ぶ、自動車専用道路は、全線で20・4キロとなります。鋸南富山―富浦ＩＣ間は29日午後3時から、車両の供用が始められ、料金は鋸南富山―富浦ＩＣまで300円。全線で650円となります。また、富津竹岡ＩＣ―浅間山ＩＣ間は、年度内の開通を目指して、現在工事が進められています。

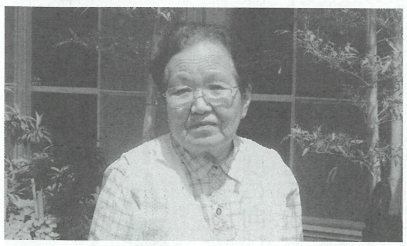


城西大　鋸南セミナーハウス完成記念公開講座

城西大学では、鋸南セミナーハウスの完成記念に公開講座を4月17日から5月29日までセミナーハウスで開催されました。初日には、田中昭学長があいさつ、高度化、多様化する地域住民の学習意欲と地域社会のニーズに応えるため、城西大学と同女子短期大学部の専門講師により、健康、科学、生活、社会の4部門で18講座が開催されました。緑豊かな自然を活かした新しいセミナーハウスで、町内外から参加した約30名の皆さんは、薬の正しい使い方といった身近な健康の話から、温暖化などによる地球環境の将来、よりよい人間関係を築くための心理学による新しい自分発見、やさしいコンピュータの話などといった内容に熱心に受講していました。



今月のお風呂大好き



大胡　幸さん
「仲間と一緒に風呂に入るのが長生きの秘訣」

見返り美人の里
笑楽の湯

毎月26日はお風呂の日。今月のお風呂は「**夏みかん風呂**」です。

夏みかんにはビタミンB、Cや体の新陳代謝を促進するクエン酸を大量に含んでいますので、美容や疲労回復に効果があります。

リラックスした気持ちでいる時の脳波をα波と言います。実はお風呂にゆっくりつかり、いい気持ちだなと感じている時もα波が出ているのです。そして、小さなお風呂より大きなお風呂に入っている時の方が、α波の数値が高いという結果も出ています。

梅雨の時期、気分転換に笑楽の湯で一足早い初夏の香りをお楽しみ下さい。

〔老人福祉センター〕

6月は、シートベルトとチャイルドシート着用推進強化月間です。

「花いっぱいボランティア」で国道沿いの花壇を整備

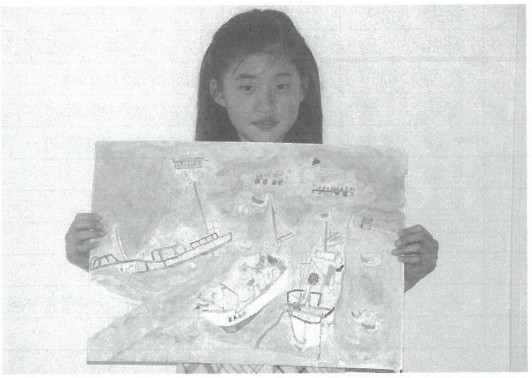
地域ぐるみ子育て推進委員会（会長　篠原茂幸）では花いっぱいボランティア活動として、4月18日、5月2日に、中央公民館の花壇と国道沿いの花壇の整備を行いました。子どもたちも参加し、一緒に雑草を取ったり、咲き終わった花を摘んだりしました。活動後は、花壇がとてもすっきりしてさわやかになりました。花いっぱいボランティアは、毎月第1・第3日曜に中央公民館駐車場に集合して活動しています。お気軽にご参加下さい。子どもたちだけでの参加も大歓迎です。



問い合わせは、教育委員会
☎55−2120
酒井まで。

第26回　全国海の子絵画展 全漁連会長賞受賞

海を愛し、漁業を育てる意識の高揚を図る目的で、小中学生を対象に、ちば海の子作品展が開催され、勝山小学校から勝山漁業協同組合女性部を通して、5作品が出品されました。その中の平野才彩さん（現小学校5年生）の作品「岩井袋の海」（水彩画）が、ちば海の子作品展の優秀作品に選ばれ、千葉県の代表として全国海の子絵画展へ出品され、全漁連会長賞を受賞しました。



文芸

「蛍火」

中村玲子

梅雨冷えの畦径ゆけばまとひたる
　レースのショールのしっとり重し
ほととぎす声のみにして六月の
　青田吹くかぜ水の匂ひす
ひとつ星山にかくれて闇深く
　蛍は数ます消えつ点りつ
明滅の蛍火いくつ逝かしめし
　家族の名前を胸内に呼ぶ
近寄ればひかりかき消え振り向けば
　かすかに点る草間の蛍

「空手」勝山会県を制覇

4月29日、第32回千葉県空手道選手権大会が、千葉県武道館で開催され、鋸南町の勝山会が団体戦組み手の部で悲願の優勝を果たしました。昨年まで10連勝の和道流船橋を準決勝で対戦し2対1で破り、決勝戦では、千葉市の誠武会を2対1で下し、劇的な初優勝を飾りました。その他では、個人戦では、田村暖選手（駒澤大4年）が他の選手の追随を許さず圧勝して、3連覇を成遂げました。団体戦のメンバーは次のとおり

先鋒ー鈴木勇志選手
次鋒ー久保田紘一選手
大将ー田村暖選手



行政組織のスリム化へ 特別プロジェクトチーム発足

交付税の大幅削減から、苦慮した16年度予算の反省を踏まえ、17年度に向けての特別プロジェクトチームが発足しました。チームは、各課から選ばれた補佐・係長クラスの職員8人で編成され、①組織・機構の見直し②公共施設の適切な管理運営を二本柱とした抜本的な行政改革を検討しています。

また、プロジェクトチームとは別に、管理職による検討部会も発足して、①財政運営の健全化②事務事業の見直し③給与などの適正化④職員の能力開発の推進⑤行政の情報化の推進と住民サービスの向上の5項目について検討しています。また、今後は、町民の意見を取り入れる組織を立ち上げ、改革案を作成し、議会と協議して、17年度予算に反映させる予定です。



行政のスリム化を検討するプロジェクトチーム

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（27）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。

お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①昨年から初任教員研修講師・農業・園芸と時間をフルに活用して過ごしています。若い先生と子どもたちの成長はとても嬉しいものです。また、種を蒔いて苗を育て、それが食用になったり、美しい花が咲いたりした時の嬉しさも格別です。農作業で痛めた腰を癒しながら家族で出かける温泉旅行も楽しみの一つです。

②下校途中の２人の小学生が、横断歩道で止まってくれた運転手さんに、帽子をとって会釈をしている姿を見かけました。毎朝、我が家の前を登校していく小学生の元気な挨拶も、嬉しい町の宝です。「子どもは大人の鏡」子ども達の健全な成長を皆で支えましょう。

③まずは、勝山小の校舎を何とかしてあげたい。縁の下のない校舎は、大風・大雨の日に弱点がもろに現れます。そろそろ工夫や我慢の限界でしょう。

次に、町の生産物を生かした活力ある町作りを期待します。産地直売所の施設があれば、趣味を仕事に変えて一生懸命生産し、お客様の喜ぶ顔がみたいです。



向かって左　増岡　光子さん（両向区・非常勤講師）

次回は大胡　智子さん（中佐久間区）へバトンタッチされます。



出口　恵一さん（本郷区・自営業）

①高校卒業後、東京で７年間修行して、鋸南町に帰って来てからは、家業の電気屋を手伝っています。仕事は、電気･上下水道・空調の工事・修理など大変ですが、とてもやりがいのある仕事なので、これからも自分の仕事に誇りを持ち、お客様に安心していただける様に頑張ります。プライベートでは、ずっと続けている剣道も仲間達と指導員として、「剣道のたのしさ」「仲間の大切さ」など色々な事を自分も子供達と一緒に学びながら続けています。

②昨年、良きパートナーに巡り合う事ができました。結婚して改めて思ったことは、家族の温かさ・周囲の人達とのつながりの大切さを実感しています。

③市町村合併でこれからどう変わっていくのか不安もありますが、今まで以上に鋸南町が子どもから高齢者まで住み易く、自慢できる様な町になることを望みます。

次回は福原　宏一さん（中佐久間区）へバトンタッチされます。

ボランティア日記

睦会「歌や踊り」のグループ

代表　小林　芳江

私たち睦会のメンバー12名は、年間４ケ所の老人ホームを訪問しております。訪問する時には、普段からぬいあげている雑巾と柔らかい布、そして花束等を持って参ります。その時に、歌や踊りを披露し、入所している皆様に喜んでいただいています。その他に、入所者の食事介助をしたり、車椅子を押したり、買い物に外出する方の手助け等のボランティア活動もしております。

老人ホームの皆さんに喜んでいただく事をモットーに私達グループは明るく、仲良く活動して、福祉に貢献してまいりたいと考えております。



介助をする睦会

6月は、シートベルトとチャイルドシート着用推進強化月間です。

家庭教育通信 すくすく NO.35

「育て鋸南の子」

○はじめに

近年では、地域で子どもを育てる活動が各地で実施されております。子どもたちの学習する機会は、家庭や学校だけにとらわれず、地域の文化や生活などは、地域から学ぶことが多いように思えます。また、子どもたちが安全で、安心して過ごす環境を作るのも地域の役割の一つです。大人が子どもを見守り、時には注意をすることも大切だと思います。さて、今回は、千葉県教育委員会が発行している、『育て千葉っ子』を参考にお話をいたします。

○近頃、子どもたちと話をしていますか。

「近頃、子どもとふれあう時間を持っていますか？全ての大人にとって、子どもたちは大切な未来です。思い出してみてください、あなたの子ども時代を。辛いとき、悲しいとき、悩んだときを。わかってもらいたかったことは何なのか、どんなふうに励ましてもらいたかったか。あの日のあなたが、そこにいるはずです。子どもたちの心のシグナルに気付き、受け止めてあげられる大人であるために、子どもたちとの時間を大切にしてください。」これは、昨年度まで文部科学省で実施していた「子どもと話そう」全国キャンペーン（現在は、地域子ども教室推進事業）の中の一文です。子どもたちの健やかで豊かな心を育むためには、大人としてやらなければいけないことがあります。例えば「心の豊かな子どもに育ってほしい」と思えば、子どもたちに自信をつけさせるためにも、「自分のことは自分でやらせる」ことや「自然とふれあう」ことで、直接見て、聴いて、触れて、感情が豊かになり自然や動物を愛する心が生まれてきます。また、「大人と一緒に外にでる」ことで、出かけ先での挨拶の仕方や地域活動の参加により社会性が養われてきます。このように、大人が子どもと関わりをもつことは、子どもにとってより良い効果が生じてきます。但し、いつも大人が側にいるわけではありません。子ども同士で遊ぶことは、遊びを通じて、子どもたちの創造力や協調性を育んでくれます。しかし、その子どもたちの「遊び」に大人がもつ知恵や技能を教え伝えることで、更に子どもたちが持つ「力」を伸ばすことに繋がると思います。

「子ども夢未来推進事業」

今年度から実施いたします「子ども夢未来推進事業」（地域子ども教室推進事業・家庭教育支援総合事業）では、『子どもの居場所』作りを目的に事業を展開していきます。子どもにとって家庭での居場所や地域・学校での居場所など様々な機会や場所において子どもたちが安全で安心して「のびのび」と過ごせるような『居場所』の確保を、家庭・地域・学校が連携、協力し子どもの居場所作りを実施していきます。ぜひ、地域の皆さんのご協力をお願いいたします。



【引用】千葉県教育委員会発行
「育て千葉っ子」

教育委員会　生涯学習係
（☎五五―二一二〇）

健康通信

「閉塞性肺疾患」

頑固な咳や痰が続き気管支が狭くなる「慢性気管支炎」と肺の組織が破壊されて息切れや呼吸困難を起こす「肺気腫」をあわせて『閉塞性肺疾患（ＣＯＰＤ）』と呼んでいます。

気管支は空気の通り道で、からだの中で換気をおこなうのが肺の一番奥の肺胞です。気管支や肺胞が壊れてしまうと、呼吸がスムースにできなくなります。炎症を起こしていると痰が多くなり、その痰を吐き出そうとするので咳も多くなります。また炎症があるということはすでに傷ついているので、感染を起こしやすくなります。すぐ風邪にかかりやすく治りにくくなります。空気をたくさん吐き出そうとするので体力を消耗し疲れやすくなります。

ＣＯＰＤの最大の原因はタバコです。タバコを吸っている人が40歳を超えた頃に「少し動いただけで息苦しい」「電話で長時間しゃべれなくなった」といった症状が出はじめます。自分が吸わなくても家族や職場に喫煙者がいれば副流煙によってＣＯＰＤをひきおこす可能性があります。喘息のように激しい症状ではないので年のせいなどにして見過ごしがちですが、早く見つけて対処すれば急速に進行することはありません。しかし壊れた肺胞はもとには戻らないので放置すれば呼吸不全となり、酸素ボンベなどからの酸素吸入なしには日常生活を送れなくなります。

タバコを吸う方で、咳や痰が長く続き、息切れがあって年中風邪をひいている方は、一度ＣＯＰＤの検査を受けてみることをおすすめします。検査は肺活量検査で痛みを伴うものではありません。万が一ＣＯＰＤであることがわかったら、第一に禁煙し、薬をきちんと飲み、効果的な呼吸法を身につけ、かぜを引かないように注意することなどで進行を予防しましょう。バランスの取れた栄養摂取を心がけることは全ての健康生活に大切なことです。

（保健福祉課　保健係）

歴史資料館

●連載143

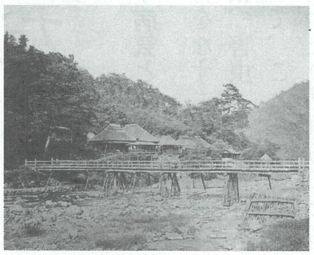
勝山藩の戊辰戦争（4）

箱根山崎の戦い

官軍に追い立てられて、昨日の盟友を討つ小田原藩は、士気が上がらず苦戦を強いられます。見かねた山上の官軍が砲撃で参戦し、形勢は逆転しました。三枚橋付近が激戦地となりましたが、小田原藩兵千、官軍四藩二千に対し、山崎に布陣した林軍はわずか百二十。勝敗のゆくえは知れていました。

夕刻、林軍は次々に敗走、暗夜の箱根山中をさまよい、敵兵に掃討されました。

多くの負傷者を出して箱根の関所に引き揚げてきたのが午後七時頃。どの顔も皆どすぐろい血と土埃りにまみれ、無残な姿でした。この戦いで特に壊滅的な打撃を受けたのは、最前線に立った勝山藩士です。三十一人中、戦死十五、戦傷十、行方不明二というほぼ全滅の状態でした。



山崎古戦場
三枚橋（明治頃）

三枚橋にほど近い早雲寺に勝山藩士としてただ一人、竹内利平が葬られています。おそらく初戦で戦死したため、この寺に運ばれたのでしょう。彼は、勝山藩領だった群馬の下高浜村の生まれで、この時二十才でした。その他の藩士たちは元箱根の本還寺に葬られたと言います。

その中の一人、須藤静摩は勝山藩士を記載した勝山藩分限帳によると殿様の身の回りの雑用をする御側坊主で、この時は加増されて髪を伸ばすことを許されています。二十三才でした。その他は分限帳に名が記されていません。藩領から集められた農兵だったのかも知れません。

敗残帰藩

一方、第二軍を指揮した伊庭八郎は、敗走の途中、敵の玉を受け、小田原藩士、高橋藤太郎に左腕を切られました。右腕で敵を倒した八郎は、気丈にも近くの民家で焼酎をもらい、傷口を洗い包帯をして引き揚げたといいます。しかし、左腕は切断されることになり、以後、片腕の剣士として、箱館戦争まで戦い抜くことになります。

林軍は再起を図るべく、熱海への間道を通って、網代から船で再び館山へと敗走。ここで負傷者らを下ろし、奥州へ向かいました。生き残った勝山藩士らを含め、諸藩の脱藩兵らは、ここで各藩へ帰って行きました。

勝山藩士で帰ってきた者は福井小左衛門、楯石作之丞、大沢和四郎、矢島四郎兵衛、小林栄吉、山東林蔵、山口多郎三郎、松坂啓造、忍足徳蔵、山根房吉、平四郎、義兵衛、伝三郎らのようです。彼らはひとまず内宿の薬師堂に集められました。

林軍に加担した兵が戻ってきたことは、やがて官軍に知られることとなり、関係諸藩は厳しく調べられます。もちろん諸藩に弁解の余地はありません。官軍の駐屯する佐貫の三宝寺へ責任者の出頭が命じられました。

（続く）

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

生涯学習 みんなで学ぼう

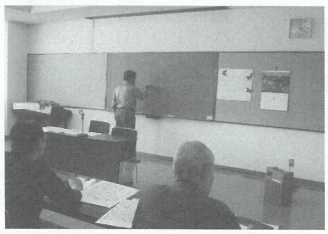
「古文書で探る鋸南の事件」



熱心に学ぶ参加者

公民館では５月から来年２月まで、毎月第３金曜日に古文書を学ぶ教室を開催しています。

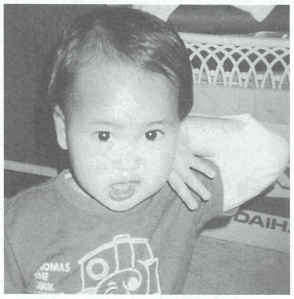
金木輝雄先生（下佐久間）を講師にお招きして５年目の今年は、古文書に残る様々な事件の記録から、江戸と江戸から明治にかけて激動の時代を生きた人々の姿を探ります。第１回目は、今からちょうど３４０年前の寛文４年、徳川４代将軍家綱の時代、金谷村との国境である明金崎（明鐘崎）をめぐり、元名村名主らが訴えた事件です。麦をまいて国境を少しでも有利にしようとする金谷村の人々、それを捨て置かない元名村の人々、翻弄する役人の様子が金木先生のお話から今に蘇ります。２回目以降は漁業権争いや火葬場論争、海難事件、黒船来航と幕府の沿岸警備の様子など、どれも興味深い講義が予定されています。途中からの参加も受付けますので是非公民館へお出かけください。



国境について説明する
金木先生

問い合わせ先　中央公民館☎５５－４１５１

わんぱく登場!!



侑　希くん（1歳11か月）
〔重田正行さん　第１子　本郷〕

目が覚めたら寝るまで動きまくっている僕です。僕ってけっこうあわてんぼで生まれて来る日も1か月早かったの。それでも、まえは意味なく走り回っていたけど最近は目的を持って動くようになってきたんだよ。成長してるでしょ。僕の自慢の一つはひいじいちゃんとひいばあちゃんがいることです。

6月は、シートベルトとチャイルドシート着用推進強化月間です。

桜だより

～病気と害虫～

桜に害をなすものは数々あり、病気、害虫、鳥獣害等が主なもので、これらのために樹勢が弱ったり枯れることもしばしばです。

まず害虫ですが、ケムシ、カイガラムシ、アブラムシ、カミキリ等の種類があります。

この中で最も一般的な害虫が一見弱々しく見えるアブラムシでしょう。日本に約700種以上が確認されていて、そのうち200種が害虫として扱われています。小さい虫で動きも鈍く天敵が襲ってきても身を守る手段ももたない弱々しい虫ですがこれが害虫として大きく扱われるのはその驚異的な繁殖力と厄介なウィルス病を媒介することなどにあります。

代表的なアブラムシとしてあげられるのは、サクラコブアブラムシで、4月中旬に孵化し枝の先端の新葉を縦に裏面を内側にして巻き込み、葉を赤く縮れさせてしまいます。

◇症状としては

①葉っぱを巻く：新芽が縮み上がったように内側へ巻きます。

②虫えい（ムシコブ）を作る：若葉から吸引するときにホルモンを分泌して、隠れるのに都合のよいムシコブを形成します。

（対処方法）

これらの現象が見られたら、長期間効果が続く浸透移行性剤がよく効きますが、それ以外の害虫も退治したい場合はオルトラン類が効果的です。又、アブラムシ中心の防除の場合は約1～2ヶ月程度効果が続く、ベストガード粒剤やモスピラン粒剤などがよく効きます。



被害に合った葉

B&G NEWS　募集　B＆G海洋センタープール夏季監視員

≪海洋センターでは、プールの監視員を下記のとおり募集しています。≫

☆**業務内容**　プールの監視及び清掃　　☆**勤務期間**　7／21（水）～8／31（火）

☆**募集人員**　3名　20歳～60歳代までの泳げる方　＊勤務日・時間は応談

☆**勤務時間及び賃金**　①10:00～17:00時給　大人800円・大学生700円

②18:00～21:00時給　大人900円・大学生800円

☆**提出書類**　履歴書

☆**申込締切**　平成16年6月25日（金）　面接　平成16年6月27日（日）

◇**お問い合わせは**　鋸南町B＆G海洋センター　☎55－4411まで

あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう　（4月26日から5月25日迄の届け分）



赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆齊藤　梨奈（りな）ちゃん	平成16年4月24日	一　夫・公　子（第3子）	大　六	明るく元気に育って下さい
☆小澤　拓隼（たくと）くん	平成16年4月25日	幹　男・美　樹（第2子）	竜　島	強くてやさしい子になって下さい
☆生貝光汰朗（こうたろう）くん	平成16年5月1日	修　・美　貴（第1子）	竜　島	名前のとおりの子に育ってほしい
☆吉田　梓乃（しの）ちゃん	平成16年5月1日	裕　司・ひとみ（第2子）	本　郷	人の気持ちをわかってあげられる子に
☆髙梨　雅（みやび）ちゃん	平成16年5月8日	巧　実・雅　代（第2子）	田　町	いつも笑顔で明るい子に育ってね

※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます

一部希望に添えない場合もあります

◇合併調整室広報係

☎55－4803

人の動き

世帯数	3,740世帯	(+20)
人口	10,334人	(+ 9)
うち男	4,963人	(+ 5)
女	5,371人	(+ 4)

5月1日現在　（前月比）

編集後記

鋸南富山IC～富浦ICが開通するにあたり、プレイベントを取材しました。朝10時には、3000人以上の参加者が会場に集り、各町のPRブースも大盛況でした。

話は変わりますが、役場では行政のスリム化を検討するため、課長補佐・係長をメンバーとした特別プロジェクトチームが編成されました。個人的にも、行政改革がどのような方向で進められ、決まっていくか興味があります。具体的な内容が明らかになった時点で、町報で皆さんにお知らせしたいと思います。（K）

この用紙は再生紙を使用しています　再生紙